

船舶事故等調査報告書

平成21年2月26日
運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008横第66号	
事故等名	油送船第十一豊栄丸乗揚	
発生年月日時刻	平成20年7月10日10時30分ごろ	
発生場所	京浜港東京第3区 多摩川河口付近	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年12月5日 横浜・地方事故調査官が海難報告書を精査し、船舶所有者から電話聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
認定した事実 船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等	油送船 第十一豊栄丸 238トン 132806 株式会社系井商会	
乗組員等に関する情報	船長 五級海技士(航海)	
負傷者	負傷者 なし	
損傷	船尾船底部に擦過傷	
事故等の経過	本船は、千葉港第4区の袖ヶ浦富士石油にて航空タービン用燃料油1,650kL を積込み、京浜港東京第3区の羽田三愛石油に向け出港した。多摩川の河口付近を航行中、平成20年7月10日10時30分ごろ、船底部に衝撃を感じた。その結果、船底部に擦過傷を生じた。	
事実を認定した理由	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、船位の確認及び水路調査を十分に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が航行中、船位の確認及び水路調査を十分に行わなかったため、船底が浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	